印紙

別記要領様式第１７号（要領８、１０関係）

再就職準備金貸付契約書

　社会福祉法人群馬県社会福祉協議会会長 〇〇　〇〇 （以下「甲」という。）と 〇〇　〇〇 （以下「乙」という。）は、群馬県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付事業実施要綱（以下「要綱」という。）第５の規定により離職した介護人材の再就職準備金（以下「再就職準備金」という。）の貸付けについて、次のとおり契約を締結する。

第１条　甲は、乙に対し次のとおり再就職準備金を貸し付けるものとする。

　　貸付金額　　　　　　　円

　　貸 付 日　甲が連絡した日

第２条　乙は、群馬県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付事業運営要領（以下「要領」

という。）１７の（２）の規定により修学資金等返還計画書を提出したときは、甲の指示す

るところにより再就職準備金の返還の債務を履行するものとする。

第３条　甲は、乙が不正に再就職準備金の貸付けを受けたときは、この契約を解除し、当該不

　正に貸付けを受けた修学資金に相当する額を返還させるものとする。

２　前項の規定によりこの契約が解除されたときは、乙は、甲の指示するところにより、既に

貸付けを受けた再就職準備金を返還しなければならない。

第４条　乙は、連帯保証人が死亡し、若しくは破産手続開始の決定を受けたとき又は連帯保証

人として適当でない理由が生じたときは、直ちにその旨を甲に届け出た上で、甲の承認を受

けて新たな連帯保証人を立てなければならない。連帯保証人を変更しようとするときも同様

とする。

第５条　前各条に定めるもののほか、乙は、要綱及び要領に定めるところにより、その義務を

誠実に履行するものとする。

第６条　この契約、要綱及び要領に定めのない事項並びにこの契約に疑義を生じた事項は、甲

の指示により解決するものとする。

　この契約を証するため本書２通を作成し、甲、乙及び連帯保証人が記名押印の上、甲乙各１通を保有する。

　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲　 前橋市新前橋町１３番地の１２

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人群馬県社会福祉協議会

　　 会　　長　 　　　　　　　 　　印

　　 乙　　住所

　　 氏名　　　　　　　　　　　　　印

　　 連帯保証人　住所

　　 氏名　　　　　　　　　　　　　印

　　連帯保証人　住所

　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名　　　　　　　　　　　　　印